

KITA-NET FORUM

2014

北海道環境活動交流フォーラム

12月6日(土) 10:00～17:15 (9:40開場)

札幌市教育文化会館 305号室 ●参加費 きたネット会員/1000円・一般/1300円

2014年は「北海道の環境教育」

きたネットには環境教育に取り組む団体が多く参加し、自然体験や環境保全活動を通して、生命の豊かさや多様性、命の尊さ、自然の恩恵を伝えるとともに、自分の命を見つめる場、自然とともに生きる力を育む場を提供しています。

2014年のきたネットフォーラムは、高木晴光氏をコーディネーターにお迎えして、自然体験型環境教育の歩みと成果を振り返るとともに、豊かな環境を未来につなげ、災害にも対処できる「どうにかする力～生きる力」を持つ人づくりをこれからの課題として、目標実現の手法を探るディスカッションやワークショップを行います。

また、2014年3月に策定された「北海道環境教育等行動計画」を取上げ、NPOや市民がどう参画するかをディスカッションします。

環境教育は
何を伝えるの？



命をはぐくむのか



高木 晴光氏 能條 歩氏 麻生 翼氏 草野 竹史氏 坂本 純科氏 山中 康裕氏

▶ Program1 / 10:15～11:10

基調講演 **DSR＝どうにかする力**

～自然を体験する中で、人は何を感じ、何を身につけていくのか～

高木 晴光氏 (NPO 法人ねおす 理事長)

▶ Program2 / 11:15～12:15

パネルディスカッション

**私たちは何を伝えてきたのか
今、伝えなければいけないものは何か**

コーディネーター 高木 晴光氏 (NPO 法人ねおす 理事長)

パネリスト 能條 歩氏 (北海道教育大学岩見沢校 教授)

麻生 翼氏 (NPO 法人森の生活 代表)

草野 竹史氏 (NPO 法人 ezorock 代表理事)

坂本 純科氏 (NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表理事)

▶ Program3 TALKING TIME!!

活動や環境教育について、3つのブースで自由に語っていただきます

13:15～13:45 能條 歩氏 麻生 翼氏 草野 竹史氏

15:15～15:45 山中 康裕氏 田中 住幸氏 後藤 菜摘子氏

▶ Program4

／ 13:50～15:10

北海道環境教育等行動計画について考える

共催 北海道環境教育等推進協議会 / 北海道

計画の概要

北海道環境生活部環境局環境推進課 主幹 今村 嘉幸氏

パネルディスカッション

「産官学民」の連携をどう進めていくのか

座 長 山中 康裕氏 (北海道大学大学院環境科学院 教授、北海道環境教育等推進協議会 委員長)

パネリスト 田中 住幸氏 (NPO法人あそベンチャースクール 代表理事、同協議会 委員)

名内 隆氏 (栗山町教育委員会社会教育グループ 主査、同協議会 委員)

内山 到氏 (公益財団法人北海道環境財団 協働推進課長、同協議会 委員)

後藤 菜摘子氏 (手稲さと川探検隊 事務局長)

コメンテーター 能條 歩氏・同協議会のみなさん

▶ Program5 / 16:00～17:00

ワークショップ「自然と人の力でつくる未来」

冒頭発言・ファシリテーター 高木 晴光氏

北海道の環境教育、これまで・これから

【お問合わせ・お申込み】 認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク「きたネット」 Tel.011-215-0148 Fax.011-215-0149 「きたネット Web」 <http://kitanet.org/>

【主催】 認定NPO法人北海道市民環境ネットワーク / 一般財団法人セブン-イレブン記念財団

【共催】 北海道環境教育等推進協議会 / 北海道 / 環境中間支援会議・北海道 (公益財団法人北海道環境財団 / 札幌市環境プラザ (指定管理者: 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会) / 環境省北海道環境ハートナレーションオフィス / 認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク)

【後援】 環境省北海道地方環境事務所 / 札幌市 / 公益財団法人北海道新聞野生生物基金

